



平成 22 年 6 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社エフ・シー・シー
代 表 者 名 代表取締役社長 住田 四郎
(コード番号 7 2 9 6 東証 1 部)
問 合 せ 先 取締役事業管理統括 木村 光雅
(TEL. 0 5 3 - 5 2 3 - 2 4 0 0)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である本田技研工業株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

| 名 称 | 属 性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている 金 融 商 品 取 引 所 等 |
|------------|----------|-------------|-------|-------|--|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| 本田技研工業株式会社 | その他の関係会社 | 21.68 | — | 21.68 | 株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部 ニューヨーク証券取引所 (米国) ロンドン証券取引所 (英国) |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け

本田技研工業㈱は、当社議決権の 21.68%を所有しており、支配株主等（当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社）に該当します。また、当社は、同社グループの二輪車事業、四輪車事業及びその他の事業に属する機能部品メーカーであり、当社グループは、同社グループへ主要製品であるクラッチを販売しており、当社の連結売上高に占める同社グループに対する売上高の比率は約 70%を占めております。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、経営・事業活動への影響等

当社の業績は、同社グループの生産動向や購買政策により影響を受けますが事業活動や経営上の判断において同社グループからの制約はありません。

また、同社グループとの人的、技術的交流は当社グループの企業体質の強化に資するものとなっております。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方、そのための施策及び一定の独立性確保の状況

本田技研工業㈱との取引は、取引開始以来、長年にわたり安定的に継続しておりますが、取引条件等につきましては一般取引先と同様に決定しております。当社は事業活動や経営判断において自主独立を基本としており、一定の独立性は確保されていると認識しております。

3. 支配株主等との取引等に関する事項

平成 22 年 4 月 26 日公表の「平成 22 年 3 月期 決算短信」に記載の「関連当事者情報」をご参照下さい。

以 上